

平成 27 年度第 3 回関東学生ホッケー連盟役員会議事要旨（案）

日時：11 月 19 日（木）18 時 30 分～21 時 00 分

会場：品川区総合体育館 会議室

出席者：一川邦彦、近藤景久（以上副会長 2 名）、久我晃広（副理事長）、水谷吉男（事務局長）、ジョン・シアン、成田健一、寺本祐治、萬納宏俊、河原茂光、宮澤哲郎（以上常任理事 6 名）、早川憲雄（監事）、中井将人（学連委員長）、大貫護義（競技委員長）、武部行人（審判委員長）、富田遥（表彰委員長）、杉浦武志（普及委員長代理）、加藤大和（広報委員長代理）、黒石真由（財務委員長）、池田周平（コンプライアンス委員長）、尾崎虹愛（書記）

委任状提出者：0 名

以上 20 名

オブサーバー：渡邊陸、三浦隆輔（副学連 2 名）

古屋会長が欠席のため、一川副会長が司会を担当し定刻開催。

【審議事項】

1. 平成 28 年度春季関東学生ホッケーリーグ競技運営規程が承認された。
2. 平成 27 年度冬季ホッケークリニック実施計画が承認された。
3. 日学連役員関連事項に関しては別途社会人役員による審議に委ねられる事となった。

【報告・連絡事項】

4. 学連会議において平成 28 年度学連委員長に渡邊陸（慶應大 2 年）、副委員長に奥原健登、片伊勢有沙（共に学習院大 2 年）が選任され、次期総会で正式に承認される。
5. 平成 27 年度関東学生秋季リーグ不祥事防止セミナーの実施報告があった。
6. 各委員会運営状況報告
 - 1 財務委員会から、今年度財務状況が報告され、王座戦における日学連予算と関東学連予算の不整合、記念グッズの過剰仕入と売れ残り残について報告があり、改善について議論された。
 - 2 競技委員会からジャッジ担当校の業務上過失と業務不履行の報告がされ、その対応方針が示された。次年度に向け日程調整の考え方、競技運営規定に違反したユニフォームの変更対応、各チームの公認コーチ設置状況把握について議論された。
 - 3 審判委員会より今年度の反省点として、前述のジャッジ校の業務について競技委員会との連携を図っていくとした。
 - 4 普及委員会から 12 月 5 日（土）レセプションパーティー開催予定である事、またその中で王座記念グッズの売れ残りを景品に回すとの説明があった。
 - 5 広報委員会から、パンフレットに大幅残部が出ており、来季以降は発注数を見直す必要があるとの報告があった。
 - 6 表彰委員会から全日本大学ホッケー大会と秋季リーグの表彰物に関し報告があった。

7. 日本学生ホッケー連盟関連事項

来年度の女子チームのアメリカ遠征実施が確認された。また王座決定戦に際して行ったアンケートの結果、初戦の対戦相手が関東、関西同士になる場合もあるが、従来通りランダムで抽選する事となった。

8. 日本ホッケー協会関連事項

寺本常任理事より、女子日本代表のリオデジャネイロ五輪出場の正式決定、男女ともにジュニアワールドカップの出場決定したことが述べられた。

9. 東京ホッケー協会関連事項

近藤副会長より、来年度駒澤球技場の改修工事が完了する予定であり、ホッケー用人工芝敷設を要求中であるとの報告があった。

10. その他

以上